



▲胴上げされる敬愛高校の吉元監督

# 敬愛 5年ぶりの優勝



## 平成24年金鷲旗高校柔道大会 女子 敬愛高校が5年ぶり2度目の優勝!!

平成24年7月21日(土)〜24日(火)、4日間にわたり、マリンメッセ福岡(福岡市)にて「平成24年度金鷲旗高校柔道大会(第86回大会)」が開催された。

日本柔道、及び学生柔道を応援する東建コーポレーションは、金鷲旗高校柔道大会にも協賛している。この大会は「全国高等学校総合体 育大会柔道競技大会(インターハイ)」、「全国高等学校柔道選手権大会」にならぶ高校柔道三大大会の一つで、完全にオープン参加の大会である。近年では海外からの参加校も増え、毎年男女合わせて400校以上が鎧(しのぎ)を削るハイレベルな大会になっている。

大会3日目の23日(月)に女子決勝戦が行なわれ、昨年準優勝の敬愛高校(福岡県)が渋谷教育学園渋谷高校(東京都)を破り、5年ぶり2度目の優勝を果たした。

キャプテンの西田未来を中心に、決勝まで安定した戦いで勝ち上



▲決勝戦 渋谷教育渋谷(伴)対敬愛(西田)

がった敬愛高校は、決勝でもその勢いは止まらなかつた。芳田、西田の活躍により前半に2勝、後続が全て引き分けに持ち込み、2勝3分けの勝利で栄光を掴んだ。昨年引続き、九州勢が金鷲旗を手に入れている。



▲決勝戦 敬愛(堀)対渋谷教育渋谷(朝比奈)

一方、敗れた渋谷教育学園渋谷高校は、4月に行なわれた皇后盃全日本女子柔道選手権大会で活躍した大将の朝比奈沙羅がチームを決勝へ導く大健闘ぶり。しかし、決勝ではこれまでの勢いを引き寄せることができず、悲願の初優勝には届かなかった。

ベスト4には、帝京高校(東京都)、新田高校(愛媛県)。そして、大会連覇を目指した阿蘇中央高校(熊本県)、昨年ベスト4の鹿児島南高校(鹿児島)、春の高校柔道選手権大会を制覇し、高校三大大会二連覇を目指した埼玉栄高校は、それぞれ準々決勝で敗れている。なお、男子は2回戦の残り、3

**金鷲旗高校柔道大会女子 決勝**

優勝	敬愛高校
準優勝	渋谷教育学園渋谷高校
3位	帝京高校 新田高校

鹿児島南(鹿児島)  
新田(愛媛県)  
渋谷教育渋谷(東京都)  
阿蘇中央(熊本県)  
敬愛(福岡県)  
東大阪敬愛(大阪府)  
帝京(東京都)  
埼玉栄(埼玉県)

最終日の24日(火)は、男子の4回戦の残りから決勝戦まで行なわれる。4回戦の一部が行なわれ、春の高校柔道選手権を制した東海大浦安高校(千葉県)をはじめ、大会連覇に挑む国士館高校(東京都)、優勝候補に挙げられている天理高校(奈良県)、東海大相模高校(神奈川県)などが順当に勝ち進んだ。



▲優勝した敬愛高校の吉元監督と選手